

2012年8月 9日

木材業景況調査結果

第335回（平成24年7月分）

(社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

7月は、販売量、仕入量については、流通部門では前月より増加したが、製造部門では前月と変わらなかった。また、販売価格については流通・製造部門とも変わらなかったが、仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では下降した。

8月は、販売量については、流通・製造部門とも変わらずの見通しである。仕入量については、流通部門では変わらずの見通しであるが、製造部門では減少の見通しである。また、販売価格、仕入価格については、流通・製造部門とも変わらずの見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、米材、南洋材は流通・製造部門とも保ち合い予想である。北洋材は、流通・製造部門とも弱含み予想である。国産材は、流通部門では保ち合い予想であるが、製造部門では弱含み予想である。また、建材は保ち合い予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、「変わらず」の回答が多いが、乾燥材の一定の取引は定着していると見られる。

プレカット工場の操業状況は、前月に続き、やや回復が見られる。

平成24年7月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数94 回答数53 回収率56%

当月の状況

販売量	増加32%(17)	変わらず51%(27)	減少17%(9)
仕入量	増加30%(16)	変わらず51%(27)	減少19%(10)
販売価格	上昇2%(1)	変わらず92%(49)	下降6%(3)
仕入価格	上昇4%(2)	変わらず83%(44)	下降13%(7)

来月の見通し

販売量	増加21%(11)	変わらず58%(31)	減少21%(11)
仕入量	増加21%(11)	変わらず60%(32)	減少19%(10)
販売価格	上昇4%(2)	変わらず90%(48)	下降6%(3)
仕入価格	上昇10%(5)	変わらず78%(41)	下降12%(6)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	5%(2)	86%(38)	9%(4)
南洋材	10%(4)	75%(31)	15%(6)
北洋材	12%(5)	66%(27)	22%(9)
国産材	9%(4)	78%(37)	13%(6)
建 材	12%(5)	78%(33)	10%(4)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	18%(9)	80%(39)	2%(1)

〔製造部門〕モニター数110 回答数56 回収率51%

当月の状況

販売量	増加27%(15)	変わらず44%(24)	減少29%(16)
仕入量	増加29%(16)	変わらず42%(23)	減少29%(16)
販売価格	上昇2%(1)	変わらず83%(45)	下降15%(8)
仕入価格	上昇7%(4)	変わらず69%(38)	下降24%(13)

来月の見通し

販売量	増加20%(11)	変わらず55%(30)	減少25%(14)
仕入量	増加13%(7)	変わらず51%(28)	減少36%(20)
販売価格	上昇4%(2)	変わらず96%(51)	下降0%(0)
仕入価格	上昇13%(7)	変わらず83%(46)	下降4%(2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	7%(2)	78%(21)	15%(4)
南洋材	15%(3)	80%(16)	5%(1)
北洋材	10%(2)	65%(13)	25%(5)
国産材	17%(8)	50%(23)	33%(15)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	57%(8)	36%(5)	7%(1)